

経緯・目的

- ▶ これまで、SDGs 未来都市の進捗評価は、計画実施都市が全都市対象となっており、今年度は154都市に対し進捗評価を行った。2024年度の進捗評価においては、対象都市が180都市となる見込みである。
- ▶ 一方、本検討会においては、SDGs 未来都市の増加に伴い進捗評価対象都市が増加している。また、今年からSDGs 自治体施策支援事業の選定に係る審査も開始されたところである。このような状況を踏まえ、**SDGs 未来都市等の進捗評価については、SDGs 未来都市計画の第1期1年目及び3年目並びに第2期以降の3年目に対し、進捗評価を行うことは如何か。なお、各期SDGs 未来都市計画の3年目において総括をあわせて行うこととする。**

進捗評価対象都市数の推移

※令和6年1月10日 第78回自治体SDGs推進評価・調査検討会資料



2025年度SDGs未来都市等の進捗評価の進め方（案）

経緯・目的

- これまで、SDGs未来都市の進捗評価は、計画実施都市が全都市対象となっており、昨年度は183都市に対し進捗評価を行った。2025年度の進捗評価においては、対象都市が207都市となる見込みである。進捗評価の進め方については、令和6年1月10日開催の第78回自治体SDGs推進評価・調査検討会において、「進捗評価については、SDGs未来都市計画の①第1期1年目の都市、②第1期3年目の都市、③第2期以降3年目の都市に対し進捗評価または総括を行い、それ以外の都市はその年度においては評価対象としない」ことを諮り、承認された。
- 2025年度については、第78回検討会において承認いただいた進捗評価の進め方を徹底することで、進捗評価を行う都市を絞り込み、事務負担の軽減を図るとともに、よりよい進捗評価となるよう様式の見直しを行う。
- **2025年度進捗評価または総括の対象となる都市・・・様式1と2または様式2と3を作成する都市**
- **2025年度は報告のみとなる都市・・・様式2のみを作成する都市**

進捗評価対象都市数の推移

